



- ・ 中心市街地の活性化・・・空き店舗の活用、街中居住、医療、公共施設の集約など、中心街の活性化に挑戦
- ・ 地場産業の活性化・・・地場産品のブランド化及び特産品の開発、町民による地産地消及び生産者による循環農法の追求など
- ・ まちづくりセンター・・・中心街活性化と各所の工房活動を連結するとともに、様々な「住民主導の計画プロジェクト」の推進サポート機構の立ち上げ、地域情報化の企画検討など



# 第5次津別町総合計画

## 9つの部会で 『優先重点課題』 の討議開始

### キー・コンセプト 「田園工場のまち・つべつ」

無数のスモールビジネスと新たなコミュニティビジネスへの挑戦  
【健康・生きがい・趣味・業師・匠・ビジネス・交流など様々な観点】

#### 【まちづくりのテーマ】

- 賑わいと憩いの場とまちの顔づくり。
  - － 中心街に活気を取り戻す－
- 美味しく、美しいまちづくり。
  - － 地場の良さを売り込む－
- 豊かな環境の中での健康で安心なまちづくり。
  - － 資源を活かした創造的な健康と安心を－
- 地域循環型のまちづくり。
  - － 環境と循環を重視する－
- 世代間の交流を通じた人づくり。
  - － 元気な高齢者と挑戦する若者を基本に－

#### 【戦略プロジェクト】

1. 中心市街地の活性化
2. 地場産業の活性化
3. まちづくりセンター

推進するために

#### 【暮らしづくりに関する優先重点課題】

- 生活部会
  - ・ 地域交通構想・生活館構想
- 保健福祉部会
  - ・ 子育て支援・健康づくり
- 教育部会
  - ・ 津別を学び楽しむ人づくり
  - － 自然・産業・文化と触れ合う教育の充実－
- 住民活動部会
  - ・ 住民ふれあい構想
- 産業部会
  - ・ 産業の付加価値創造
- 環境・みどり部会
  - ・ 自然活用行動計画

#### 【地域づくりに関する優先重点課題】

- 活潑方面部会
  - ・ (検討中)
- 本岐方面部会
  - ・ 本岐市街地活性化
  - ・ チミケップ川天然河川復元構想
- 相生方面部会
  - ・ 相生小学校校舎活用検討

※各部会の優先重点課題の名称については、現在のところ仮称です。

部会討議結果を受けての計画づくりの方向

公開開催の策定審議会です。町民皆様の多数のご来場をお待ちしています。  
なお、これらの計画づくりの概要などは、引き続き広報や町のホームページに掲載していくこととしています。

問い合わせ先 総合計画策定審議会事務局 ☎76-2151 内線241

12月17日に第6回総合計画策定審議会が開催され、9つの部会に分かれて各部会の専門分野における優先して解決しなければならない「優先重点課題」の設定とともに、その解決方策などを調査・検討する討議が開始されました。

次回以降各部会では、部会独自で設定した「優先重点課題」について、具体的に「誰が」「いつまで」「どのように」解決していくべきかを調査・検討しながら、解決するための「実行計画」を作成していくことになりました。

部会討議に先立ち、11月までに行われた部会討議結果を受けて整理された次の5つの「まちづくりのテーマ」が決定されました。

- ・ 賑わいと憩いの場とまちの顔づくり
- ・ 美味しく、美しいまちづくり
- ・ 豊かな環境の中での健康で安心なまちづくり
- ・ 地域循環型のまちづくり
- ・ 世代間の交流を通じた人づくり

「環境・みどり部会」を設置

「環境・みどり部会」は、11月の部会討議結果発表で多く意見が出ていた自然環境、地域循環などの課題について専門的に検討するため、新たに設置されました。「環境・みどり部

「戦略プロジェクト」を決定

「戦略プロジェクト」は、構想のキーコンセプトを『田園工場のまち・つべつ』とし、これからのまちづくりで特に重要な課題を解決するためのプロジェクトが次のとおり決定されました。



会」の部会構成員は次のとおりです。  
(敬称略)  
・ 渡邊勝年(部会長)、上田幸子、勝谷博夫、平塚博之、実紀雄、山田耕司